

## 管内信用金庫の平成 22 年 3 月期決算の概要【速報集計値】

### 1. 損益の状況

- コア業務純益は、前期に比べ 9.0%の増益。
- 当期純利益は、コア業務純益の増益に加え、不良債権処理や有価証券関係損益の大幅な改善等により、黒字に回復。

(単位：億円)

|             | 20 年 3 月期 | 21 年 3 月期 | 22 年 3 月期 | 前期比   |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 業務粗利益       | 3,675     | 3,144     | 3,772     | 628   |
| 資金利益        | 3,472     | 3,442     | 3,448     | 6     |
| 役務取引等利益     | 213       | 191       | 173       | ▲18   |
| 債券等関係損益     | ▲34       | ▲502      | 119       | 621   |
| うち、債券等償却(▲) | ▲143      | ▲447      | ▲27       | 420   |
| 経費(▲)       | ▲2,801    | ▲2,838    | ▲2,772    | 66    |
| コア業務純益      | 908       | 808       | 880       | 72    |
| 不良債権処理(▲)   | ▲458      | ▲451      | ▲389      | 62    |
| 株式等関係損益     | 48        | ▲387      | 44        | 431   |
| うち、株式等償却(▲) | ▲43       | ▲354      | ▲18       | 336   |
| 当期純利益       | 282       | ▲620      | 462       | 1,082 |

(参考)

|         | 20 年 3 月期 | 21 年 3 月期 | 22 年 3 月期 |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 貸出金(末残) | 12.3 兆円   | 12.7 兆円   | 12.7 兆円   |

### 2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前期に比べ減少。

|        | 20 年 3 月期 | 21 年 3 月期 | 22 年 3 月期 |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 不良債権額  | 7,995 億円  | 7,536 億円  | 7,502 億円  |
| 不良債権比率 | 6.39%     | 5.82%     | 5.80%     |

### 3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は前期に比べ上昇。

|        | 20 年 3 月期 | 21 年 3 月期 | 22 年 3 月期 |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 自己資本比率 | 13.96%    | 13.52%    | 14.32%    |

- (注 1) 計数は今後業績修正等により変更の可能性がある。  
(注 2) 計数は単体ベース。  
(注 3) 集計対象は管内 39 金庫。  
(注 4) 経費、不良債権処理、債券等償却及び株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

### 【お問合せ先】

財務省 東海財務局 金融監督第二課  
TEL : (052) 951-1774

# 管内信用金庫の平成22年3月期決算の概要 (速報集計値)



平成22年6月25日  
東 海 財 務 局



# はじめに

東海財務局管内に本店を置く信用金庫(以下の39庫)の平成22年3月期決算について、取りまとめを行ったのでこれを公表する。

管内の金融機関(金融機関コード順)

## 【静岡県内(12)】

静岡信用金庫(静岡市)、静岡清信用金庫(静岡市)、浜松信用金庫(浜松市)、沼津信用金庫(沼津市)、三島信用金庫(三島市)、富士宮信用金庫(富士宮市)、島田信用金庫(島田市)、磐田信用金庫(磐田市)、焼津信用金庫(焼津市)、掛川信用金庫(掛川市)、富士信用金庫(富士市)、遠州信用金庫(浜松市)

## 【岐阜県内(7)】

岐阜信用金庫(岐阜市)、大垣信用金庫(大垣市)、高山信用金庫(高山市)、東濃信用金庫(多治見市)、関信用金庫(関市)、八幡信用金庫(郡上市)、西濃信用金庫(揖斐郡大野町)

## 【愛知県内(15)】

愛知信用金庫(名古屋市)、豊橋信用金庫(豊橋市)、岡崎信用金庫(岡崎市)、いちい信用金庫(一宮市)、瀬戸信用金庫(瀬戸市)、半田信用金庫(半田市)、知多信用金庫(半田市)、豊川信用金庫(豊川市)、豊田信用金庫(豊田市)、碧海信用金庫(安城市)、西尾信用金庫(西尾市)、蒲郡信用金庫(蒲郡市)、尾西信用金庫(一宮市)、中日信用金庫(名古屋市)、東春信用金庫(小牧市)

## 【三重県内(5)】

津信用金庫(津市)、北伊勢上野信用金庫(四日市市)、三重信用金庫(松阪市)、桑名信用金庫(桑名市)、紀北信用金庫(尾鷲市)

※ 各計数は、暫定の集計値に基づくものであり、今後変動があり得る。

※ 各計数は、各庫の公表資料及び当局調査に基づく計数(単体ベース)を集計したものである。

(定義) ・比率は加重平均。  
・端数整理:東海管内の計数集計においては、単位未満切捨てで処理。  
・端数整理後の計数により計算している項目もある。



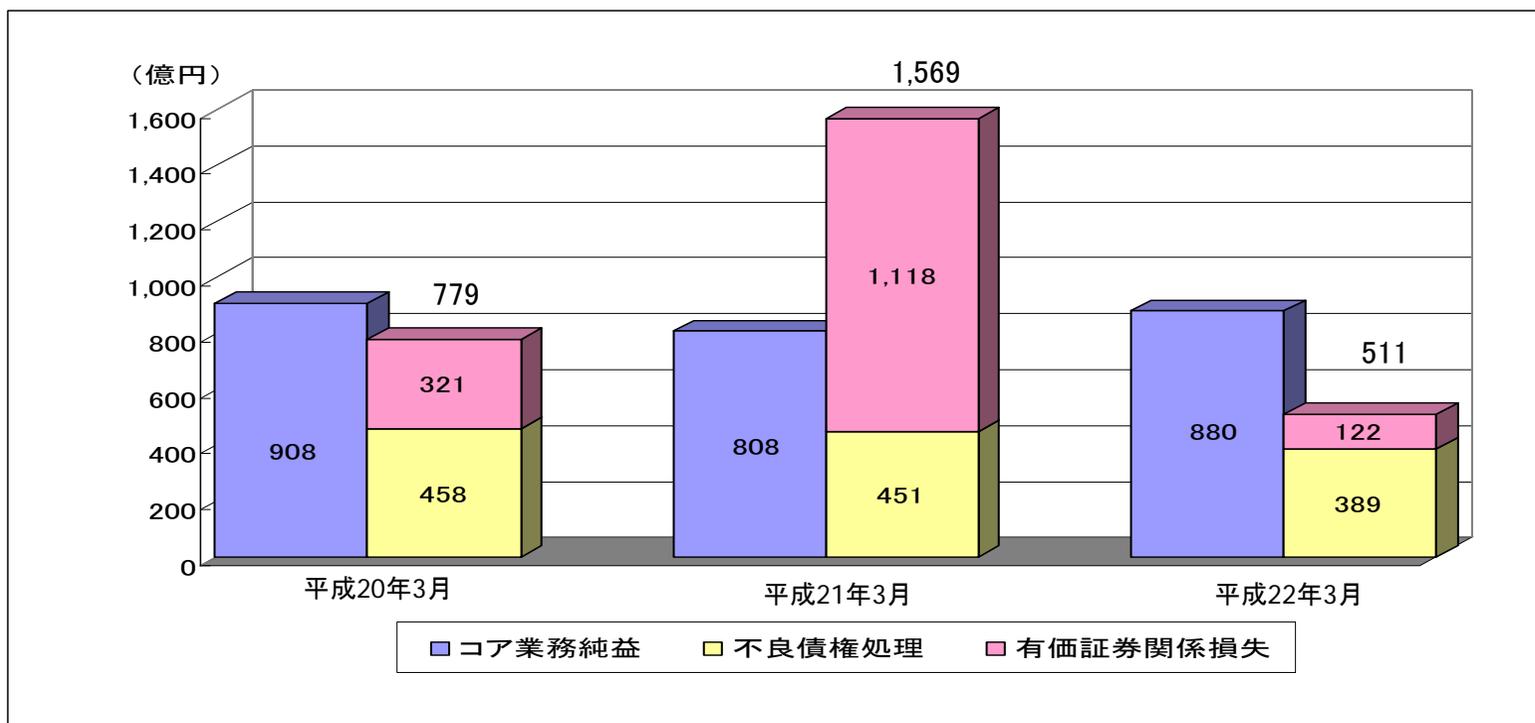
# 損益の状況

(単位: 億円)

|            | 20年3月期  | 21年3月期  | 22年3月期  | 前年同期比 |
|------------|---------|---------|---------|-------|
| 業務粗利益      | 3,675   | 3,144   | 3,772   | 628   |
| 資金利益       | 3,472   | 3,442   | 3,448   | 6     |
| 役務取引等利益    | 213     | 191     | 173     | ▲ 18  |
| 債券等関係損益    | ▲ 34    | ▲ 502   | 119     | 621   |
| うち債券等償却(▲) | ▲ 143   | ▲ 447   | ▲ 27    | 420   |
| 経費(▲)      | ▲ 2,801 | ▲ 2,838 | ▲ 2,772 | 66    |
| コア業務純益     | 908     | 808     | 880     | 72    |
| 不良債権処理(▲)  | ▲ 458   | ▲ 451   | ▲ 389   | 62    |
| 株式等関係損益    | 48      | ▲ 387   | 44      | 431   |
| うち株式等償却(▲) | ▲ 43    | ▲ 354   | ▲ 18    | 336   |
| 当期純利益      | 282     | ▲ 620   | 462     | 1,082 |



# コア業務純益に対する 不良債権処理と有価証券関係損失の状況



(日経平均株価:期末)

(12,525円)

(8,109円)

(11,089円)

○コア業務純益 = 「実質業務純益」 - 「債券等関係損益」

○債券等関係損益 = 債券等関係収益(売却益 + 償還益) - 債券等関係損失(売却損 + 償還損 + 償却)

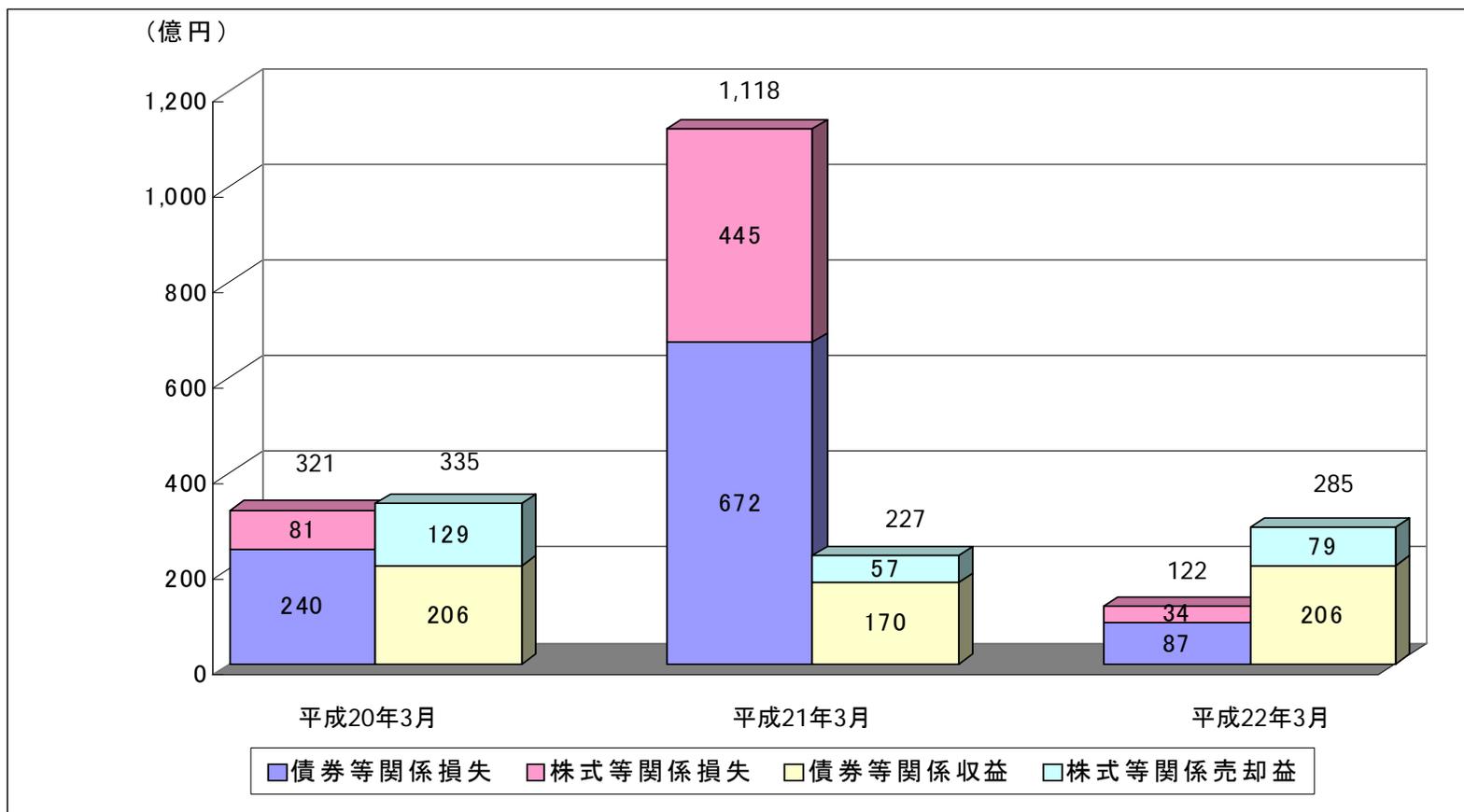
○不良債権処理 = 一般貸倒引当金純繰入額 + 個別貸倒引当金純繰入額 + オフバランス等

○オフバランス等 = 貸出金償却 + 債権売却損 + 支援損等

○有価証券関係損失 = 債券等関係損失(売却損 + 償還損 + 償却) + 株式等関係損失(売却損 + 償却)



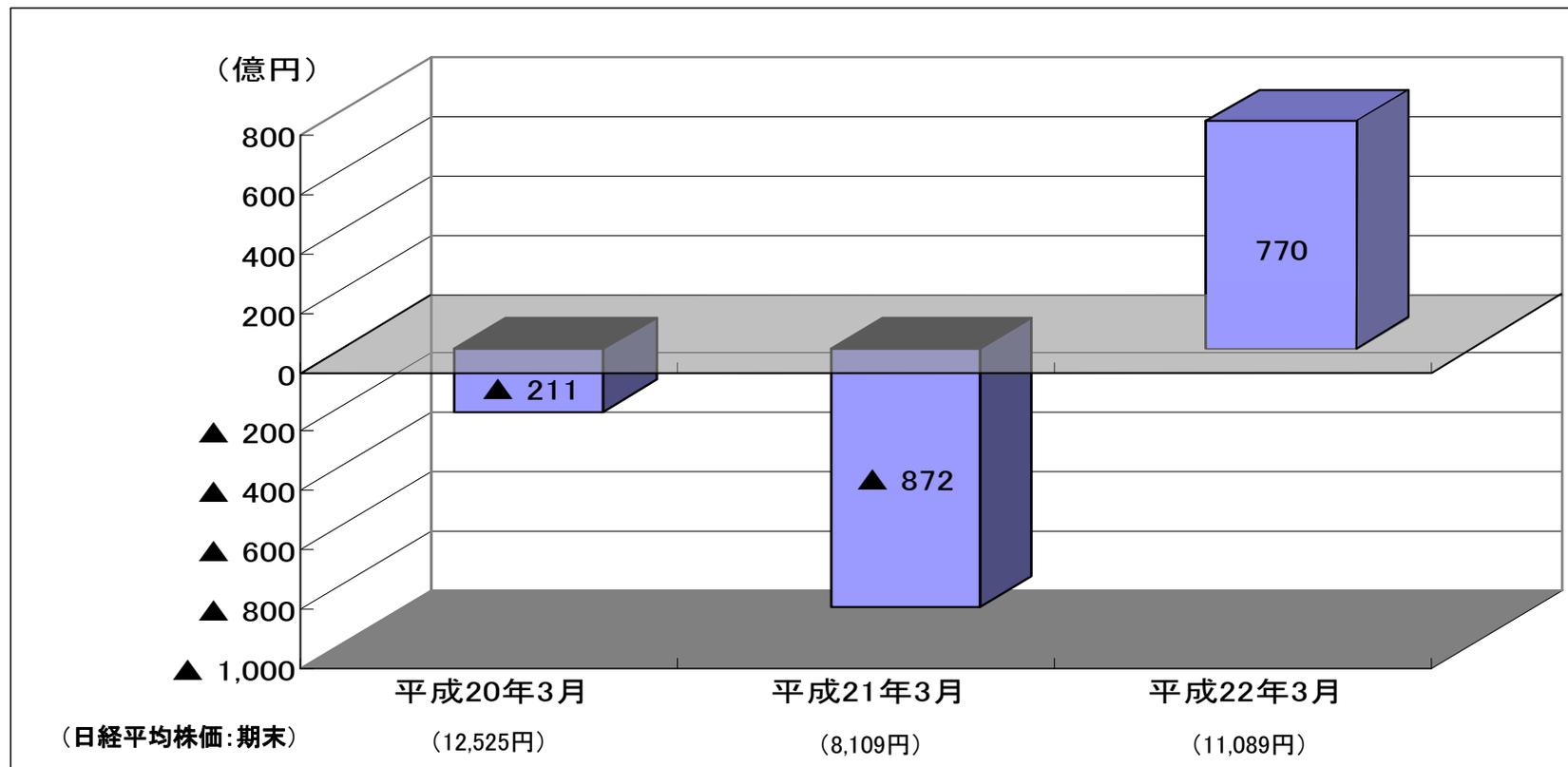
# 有価証券関係損益の状況



(注) 債券等関係損失 = 売却損 + 償還損 + 償却  
 債券等関係収益 = 売却益 + 償還益  
 株式等関係損失 = 売却損 + 償却



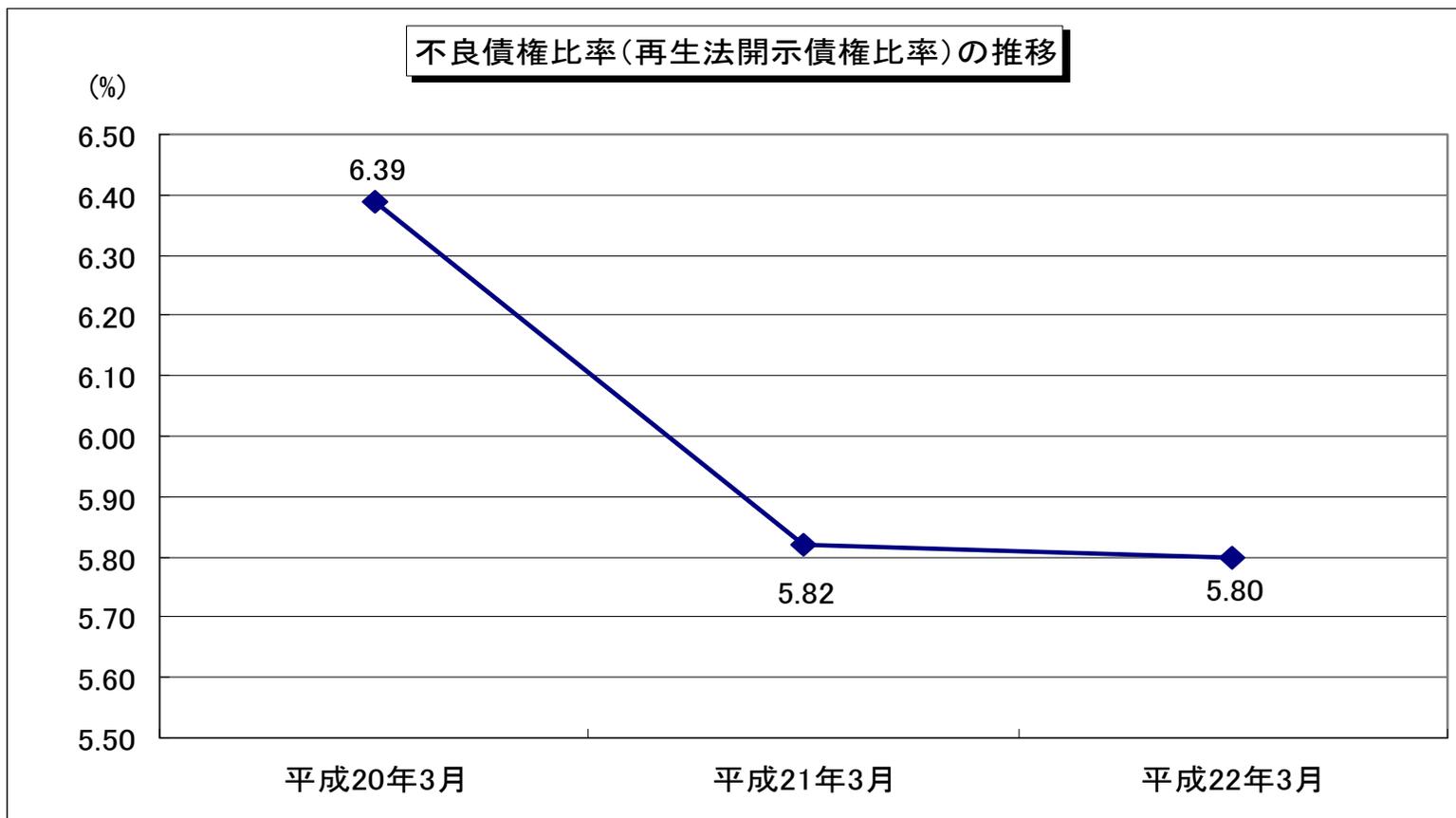
# その他有価証券評価差額の状況



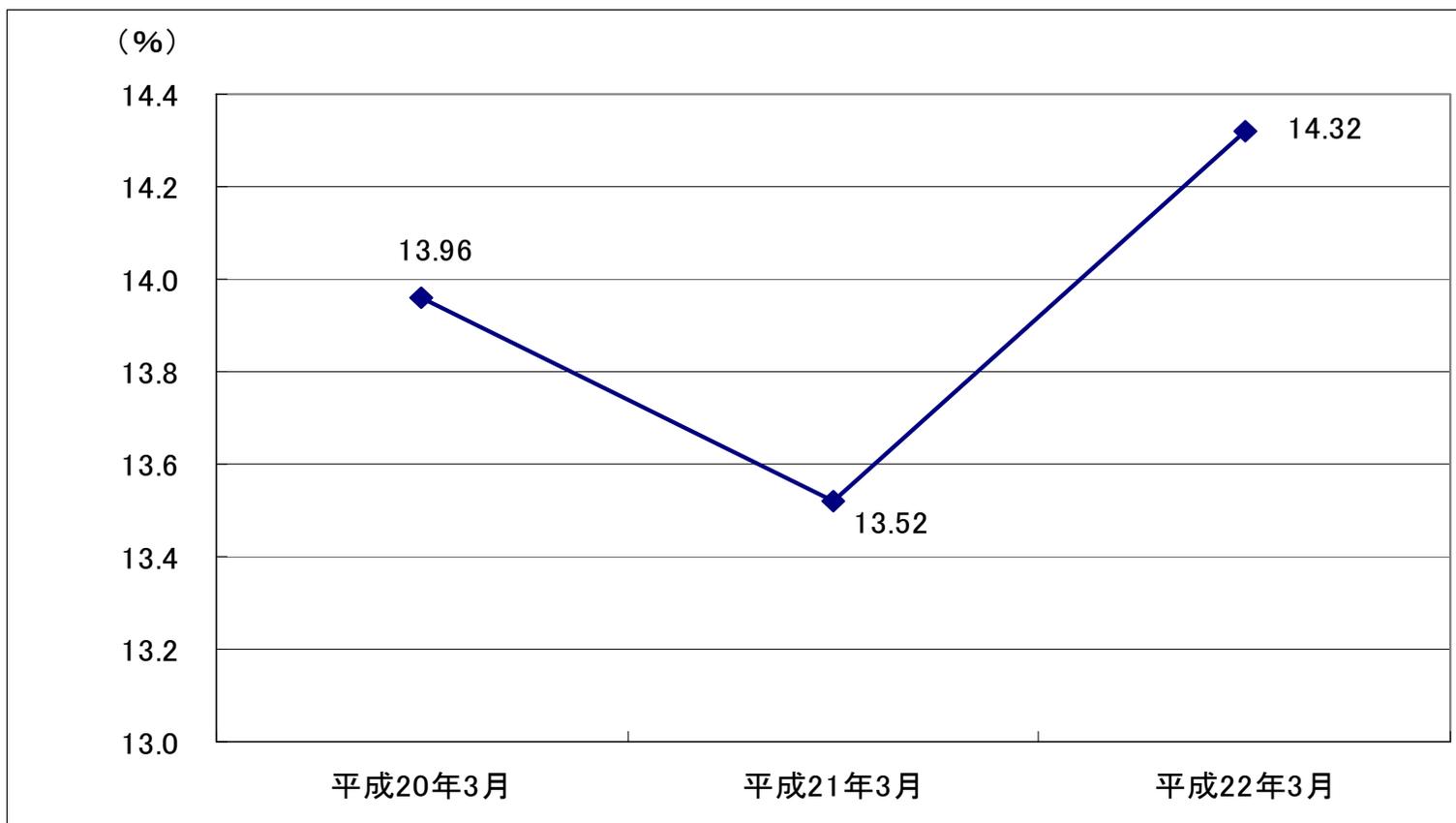
(注) その他有価証券評価差額 = その他有価証券の時価 - その他有価証券の簿価



# 不良債権比率



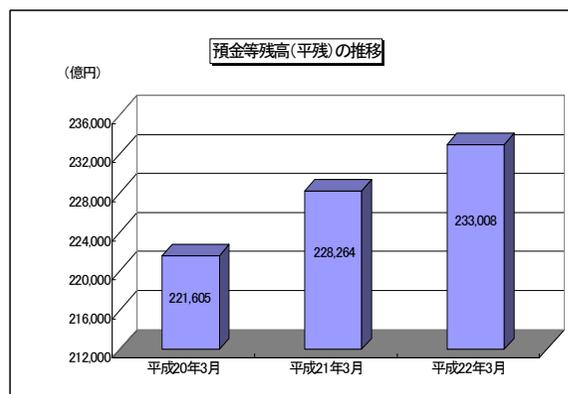
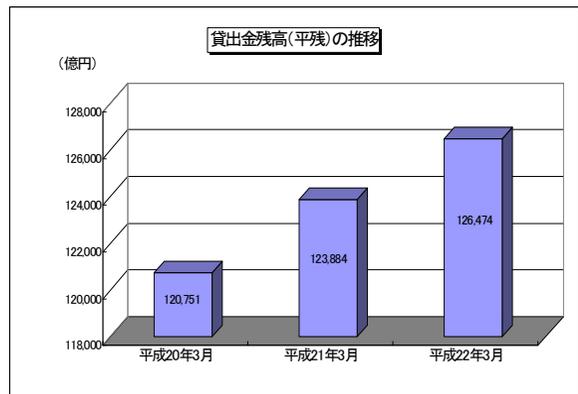
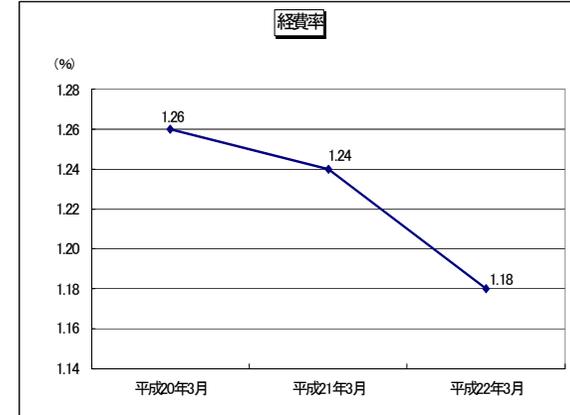
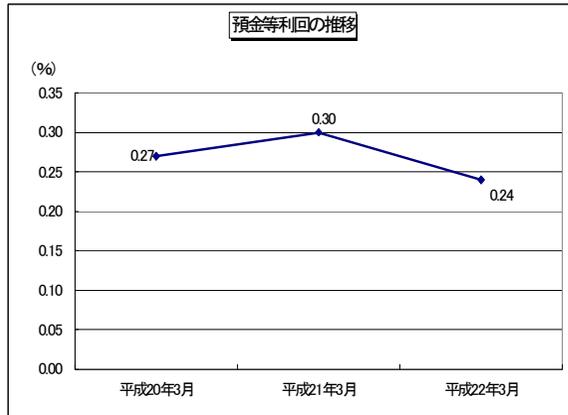
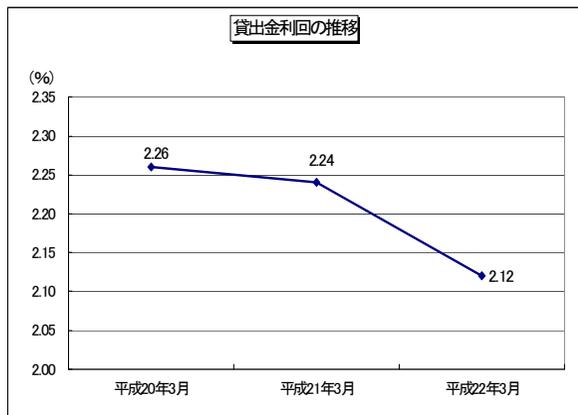
# 自己資本比率の状況



(注)小数点第3位以下は切り捨て。



# 預貸金利回及び経費率の状況

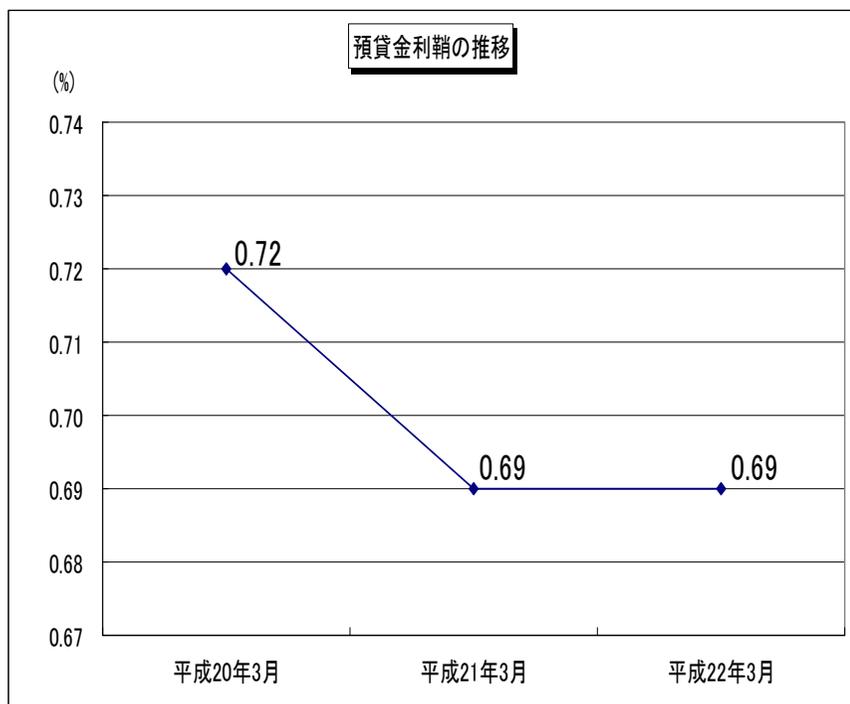


(注) ○預金等 = 預金 + 譲渡性預金

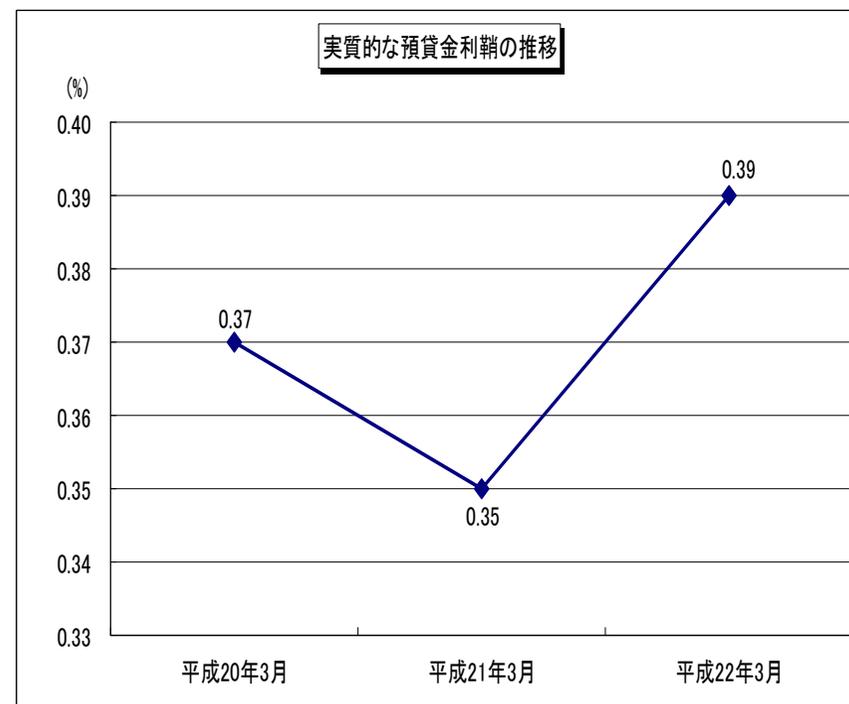
○経費率 (%) = 経費 ÷ 預金等(平残) × 100



# 預貸金利鞘の状況



(注) 預貸金利鞘 (%) = 貸出金利回 (%) - 預金債券等原価 (%)  
預金債券等原価 (%) = (預金等利息 + 経費) ÷ 預金等 (平残) × 100



(注) 実質的な預貸金利鞘 (%) = 預貸金利鞘 (%) - 与信費用比率 (%)  
与信費用比率 (%) = 与信費用 (不良債権処理) ÷ 総与信 × 100



# (参考)管内信用組合の平成22年3月期決算の概要 【速報集計値】

(単位:億円、%)

|          | 20年3月期 | 21年3月期 | 22年3月期 |
|----------|--------|--------|--------|
| 預金積金(平残) | 11,520 | 11,603 | 11,800 |
| 貸出金(平残)  | 6,083  | 6,059  | 6,117  |
| コア業務純益   | 51     | 40     | 44     |
| 有価証券関係損益 | ▲5     | ▲48    | 3      |
| 当期純利益    | 24     | ▲33    | 11     |
| 不良債権比率   | 13.37  | 11.06  | 11.02  |
| 自己資本比率   | 12.29  | 12.21  | 12.33  |

(注)各計数は、東海財務局管内に本店を置く信用組合(16組合)の平成22年3月期決算を集計したものであり、今後、業績修正等により変更の可能性あり。



# (参考) 収益指標

- 業務粗利益

業務粗利益 = 「資金利益」+「役務取引等利益」+「その他業務利益等」

- 実質業務純益

実質業務純益 = 「業務粗利益」-「経費」

- コア業務純益

コア業務純益 = 「実質業務純益」-「債券等関係損益」

○債券等関係損益 = 債券等関係収益(売却益+償還益) - 債券等関係損失(売却損+償還損+償却)

- 業務純益

業務純益 = 「業務収益」-「業務費用」  
= 「業務粗利益」-「経費」-「一般貸倒引当金繰入額」

○業務収益 = 「資金運用収益」+「役務取引等収益」+「その他業務収益」

○業務費用 = 「資金調達費用(金銭の信託運用見合費用控除後)」+「役務取引等費用」  
+「その他業務費用」+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」

